

第1回 長野県生涯学習審議会 における論点

- 平成30年度からスタートする『第3次長野県教育振興基本計画』に意見を反映するため、「長野県生涯学習審議会答申（H21.10）」をお読みいただき、以下の視点からご意見を伺いたい。

① 時代の変遷

（H21の答申以後、顕在化してきた社会的課題は何か？）

② 長野県の独自性

（本県の特色、強みを社会的課題にどう生かすか？）

③ 世代の網羅

（生涯学習・社会教育への、高校生・大学生等の若年層の関与）

- また、中央教育審議会の教育振興基本計画部会で議論されている個人の学び（★）と、県で議論されている社会と繋がる学び（☆）の相乗効果によって、住民の暮らしはどう変わると思うか、お考えを伺いたい。

★ 生涯学び、活躍できる環境を整える

- ▶ 一人ひとりが活躍していくための学びの継続
- ▶ 社会人の学びの継続・学び直しの推進
- ▶ 人生100年を見据えた「二つ目の人生を生きる力」の養成



☆ 誰もが社会の担い手となるための学び

- ▷ 地域の活力を生み出す学び
- ▷ 新しい社会的価値を生み出す学び